

ながいと
長糸

長糸小学校校歌

一、日に映ゆる 荒毛の桜
小鳥鳴き 涌きたつ望み
胸張って 胸張って
みんな歌おう 誇り有り
長糸小学校

二、巖うつ 白糸の瀧
轟きて みなぎる力
土蹴って 土蹴って
身体鍛おう 遅しく
伸びゆく我ら



夏の避暑地として有名な「白糸の滝」。年間30万人近くの観光客が訪れます。白糸行政区が運営する四季の茶屋でのそうめん流しやヤマメ釣りは、子どもたちに人気です。夏が過ぎ、涼しくなると、郷土料理「そうめんちり」も登場します。

DATA

- 人口2,225人
- 男性1,040人、女性1,185人

さくらの
桜野

桜野小学校校歌

一、玄海なだの しお風に
岸うつ波の よるところ
岩にくだける 水しぶき
あびて育てる 桜野の
われらの胸に 勇気あり

二、大葉の山の 松風に
清きみさおの 吹くところ
山ふところの 学び舎に
たのしく学ぶ 桜野の
われらの胸に 正義あり



夕日が美しい志摩地区の有名な景勝地の一つ、桜井二見ヶ浦。サンセットロードの出发点に位置し、多くの観光客が訪れるデートコースです。毎年、大潮の時には、桜井神社の氏子によってしめ縄が掛け替えられます。

DATA

- 人口2,817人
- 男性1,330人、女性1,487人

海

と夕日サンセットロードの始まり

糸島市北東の玄関口で、野北彦山からは玄界灘を一望することができます。起点の二見ヶ浦から加布里湾まで、33.3 kmに及ぶサンセットロードは四季折々の顔を見せます。

桜井と野北が一つに

桜井地区と野北地区はもともと別々の村でしたが、昭和26年に桜野村になりました。小学校は一足早く昭和5年4月に一つになりました。

いつも若者でにぎわうサンセットロードですが、一歩足を踏み入れるといろいろな歴史や風土が息づいています。

地域の自慢は、海と山の新鮮な幸が一度に楽しめること。この校区には新鮮な露地野菜が多く、野北地区では花の栽培が盛んです。また野北漁港には近海で捕れた新鮮な魚がいつもいっぱいあります。

この時期に建築された本殿・拝殿・楼門が残っており、参道の御池に架かる石造桁橋と共に、福岡県有形文化財に指定されています。

秋の夕暮れ、桜野校区の中心に立つと、東の天ヶ岳に満月が昇り始め、西の野北の海岸には真つ赤に沈む夕日が空をあかね色に染めます。満月と夕日を同時に見ることができ、感動ものです。

また、福岡藩は、安政5(1858)年野北彦山に馬牧場を創設しました。

現在では、福岡都市圏のレジャースポットとして注目を集めています。春夏秋冬それぞれの景色は最高です。

廃藩後も牧場は存続し、明治13年には牝馬170頭、牧畜用55頭を数えました。現在でも地元ではこの一帯を野北牧場の愛称で呼んでいます。

おしゃれな海岸通り

美しい海岸線は、マスコミでよく取り上げられ、野北海岸は福岡の西のスポットとして有名になりました。



夏は海水浴客が多く、四季を通して多くのサーファーが最高の波を求めて訪れます。特に週末の海岸のカフェなどは、どこにもぎやかです。

心

触れ合うぬくもりの里 長糸

川沿いの草花や深い緑の山々に囲まれたのどかな地域は、まさにふるさと糸島原風景。イノシシやアナグマ、時には、山すそをサルの大群が通る光景も見られ、貴重な経験もできます。

人のつながりが強い地域

ハネ木搾りで有名な「田中酒造」があり、お酒好きな人が多い地域。温和で親切、人とのつながりをたいせつにする土地柄で、山紫水明の郷土を愛しています。

ゴ狩りができます。また、そうめんちりは、校区の味の一つです。

人口が少ないため、運動会や文化祭は、小学校と地域が協力しての合同開催。また、小学校と公民館、高齢者いこいの家が隣接しており、地域の核として、子どもからお年寄りまで交流しやすくなっています。

校区内には、「雉琴の市」や「ねぎぼうず」など、地域農産物の直売所が3か所あり、都市住民と農村の交流も活発です。

校区の一大行事「長糸郷土振興大会」は、昭和3年に主基斎田(天皇即位式典に供奉)候補地に選定されたことを記念して始まり、今年で82回目を迎える村おこし記念の行事です。

豊かな自然と伝統

農業が盛んで、長糸米はおいしいお米として有名です。ゴールデンウィークには、県道49号沿いのピニールハウスでイチ

長糸にある重要施設

標高900mの羽金山の頂上から、真上に伸びた高い塔。これは、全国に2か所しかない標準電波送信所の鉄塔です。



鉄塔は200m。関東や甲信越地方の一部を含む西日本に正確な時間を発信しています。国内の重要な施設として、テロ対策も取られています。



長糸郷土振興大会は、校区挙げての地域行事



野北牧場から芥屋大門方面を望む